

平成28年12月28日

伝統産業振興室 越村

TEL:076-225-1526 (内 4465)

石川県立伝統産業工芸館企画展

金沢和傘 時代を超えて

〈取材のお願い〉

石川県立伝統産業工芸館では、稀少な石川県の伝統的工芸品となりつつある「金沢和傘」の歩みを振り返り、その魅力を伝える企画展「金沢和傘 時代を超えて」を開催致します。奈良時代、中国から伝わったとされる「和傘」は、平安時代には日本独自の竹、和紙を使った日本の「和傘」が製造されるようになりました。明治の頃には金沢にも100軒以上の和傘屋がありましたが、戦後は丈夫で安価な洋傘の普及とともに店や職人は姿を消して行き、現在は「松田和傘店」が残るのみとなりました。分業ではなく約30工程の作業を一人でこなす職人も日本では稀少です。「金沢和傘」の特徴でもある堅牢優美、そして松田弘さん、重樹さん親子の情熱が相まって、最近是国内に限らず海外にも人気となって注文が相次いでいます。「金沢和傘」の伝統を今後にも繋げ、その魅力を広く啓発する企画展です。県内、国内はもとより海外の方にも興味をもって頂ける展示になると思います。

是非取材して頂きたいとお願い致します。

◇会場

石川県立伝統産業工芸館 1F ギャラリー 2F 企画展示室

◇会期

平成29年1月4日(水)～2月1日(水) ※毎週木曜日は休館
9:00～17:00 (但し最終日は16:00 終了)

◇展示内容

松田弘さん、重樹さん親子の制作した和傘約100本の展示 (コレクター借用のものを含む。)、工房の再現、制作工程の紹介他

◇写真撮影コーナー

和傘を手に写真撮影ができます。

◇入場

1Fは無料 2Fは有料：大人(18歳以上 260円)大人(65歳以上 200円)
小人(17歳以下 100円)

〈お問い合わせ及び取材申し込み先〉

石川県立伝統産業工芸館 金沢市兼六町1-1

TEL076-262-2020 <http://www.ishikawa-densankan.jp>

指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト

広報担当 E-mail:info@ishikawa-densankan.jp

